

プロジェクト学習・ポートフォリオ実践事例

プロジェクト名	ユニバーサルデザインの森プロジェクト	題材	環境・福祉
実践者名		所属	高知県 高知市立昭和小学校
テーマ	ほきが峰をみんなが安心して楽しめる森にしよう！ ～ユニバーサルデザインの森づくり～		
ゴール	「ユニバーサルデザインの森づくり」提案書を作る	成果物	提案書
ねらい	・自然とのふれあいの中で自然の大切さに気づき、だれもが楽しめる森について考えることができる。		
教科等(関連領域)	総合的な学習の時間・理科・道徳・図画工作		
対象	第4学年 4クラス 約140名	総時数	23（総合14、理科2、道徳3、図工4）
学校名	高知県 高知市立鴨田小学校		
プロジェクトの概要	準備	・夏休みを利用し、いなかや山について調べて来る。	
	テーマとゴール	テーマ：「ほきが峰をみんなが安心して楽しめる森にしよう！ ～ユニバーサルデザインの森づくり～」 ゴール：「ユニバーサルデザインの森づくり」提案書 ・ほきが峰森林公園のよさや問題点を現地写真から読みとる。 ・活動のゴールとして提案書を書くことを決める。 ・ユニバーサルデザインとは何かを知る。	
	計画	・このプロジェクトで身につけたい力を話し合う。 ・フィールドワークの活動計画、工程表作り ・森林ボランティアとの事前打ち合わせ	
	情報リサーチ	現地 ほきが峰森林公園へのフィールドワーク（2回） ・秋の季節の植物を図鑑などで調べる。 ・アイマスク、車いす体験と障がい者の方々へのインタビュー ・間伐体験、いす、棚づくり、植樹などを協力者の方々と一緒に行う。	
	制作	・考えたことをもとにして、みんなが安心して楽しめる森林公園への提案を模造紙数枚にまとめる。	
	プレゼンテーション	・学級や学年全体での発表会 ・森林公園関係者、森林ボランティア、保護者に向けての発表会	
	再構築	・チームの提案にまとめる。 ・提案することを再度、障がい者の方々へ問い合わせ修正する。 ・提案書を作成し、関係者や協力者の方々に送る。	
	評価(成長エントリー)	・自己評価、相互評価をして、自己の成長に気づく。	

※A4サイズ1枚以内